

カリキュラム Curriculum	文学研究科DC		ナンバリング Numbering	
番号 Number	科目種別 / 学科目 Course title	転用科目 Substitute for		種別 Subject type
909	日本文学特別研究 <Advanced Special Studies of Japanese Culture>			演習
専攻 Major	担当教員 Instructor(s)		開講期 Semester	開講時間帯 Day and time
日本文学	飯田 祐子(HIDA Yuko, HU Jie, HIBI Yoshitaka, WAKUI Takashi)・胡 潔・日比 嘉高・涌井 隆		春学期 (S pring semester)	火曜：3限
講義題目 Title	近代と近代批判の諸相(1)			
単位 Credit	2			
備考 Others				
履修条件 注意事項 Requirements for registration	本演習は、日本文学講座の異なる専門分野の教員と院生が一堂に会し、討論する場である。本講座所属の院生は必ず参加すること。参加者は、レポート等を必ず分担すること。指定された関係文献を事前に読んでおくことは言うまでもない。議論に積極的に参加すること。			
授業の目的 Purpose	本演習では、広範な先端的研究文献を講読・討論して日本文化のあり方・捉え方を多角的に検討し、また院生の研究成果の発表とその講評を通して、広い視野と柔軟な思考力・研究能力およびコミュニケーション能力を培うことを目的としている。 This seminar examines ways of understanding and analyzing Japanese culture from multiple viewpoints through reading and discussing relevant texts that have been recently published. Students each also have an opportunity to present their ongoing research and have a Q&A session. Through these activities, the seminar aims to nurture students' communication skills as well as their critical thinking and research ability.			
授業の内容 授業の方法 Content	日本文学は、従来の狭い文化概念から脱し、専門分化し細分化した学問区分を打破し、学際性を強め、政治・経済・社会・文化・言語等の相互関連性、歴史性を重視し、国際的視野から日本の特質および日本と他国との関係を歴史的・総合的に把握する新たな知の創造を目指している。 院生各自の研究テーマに沿った発表と、チーム・ティーチングの方式を導入したディスカッションを組み合わせる。チーム・ティーチングの回には、日本文学のコンセプトに沿ってテーマを決め、特定のテキストを読み討論する。専門領域や時代対象を超えて、「新しい日本認識の視座」の糧となり研究の基盤となるテーマを設定し、課題文献についての院生の報告を踏まえて、全教員・院生で議論する。			
教科書 テキスト Textbooks	必要に応じて研究室ガイダンスや授業内において適宜指示する。			
参考書 References	演習中に適宜指示する。			
受講生の 自宅学習 Preparation and review	指定されたテキストをむだけだけでなく、必ず疑問点、問題点などを指摘できるようにしておくこと。また、テキストに関連する文献も読むことにすること。			
成績評価の 方法と基準 Evaluation	出席、積極的な発言、議論への貢献度。			
連絡方法 Contact information	電子メール、メイリングリスト			